

# cu<sup>dl</sup>™



nuna®

**重要!**

**ベビーキャリアをご利用になる前に、すべての説明を必ずお読みください。**

本説明書は今後も使用できるように大切に保管して下さい。

# 目次

保証書	3
抱っこの種類について	4
警告	5
部品リスト	9
ヘッドサポートについて	12
製品の使用方法	13
ベビーキャリアの装着方法	13
ベビーキャリアの開き方	15
乳幼児ブースターの使用方法	17
対面抱っこの使用方法	19
お子様の乗せ方	19
ヘッドサポートの使用方法	23
前向き抱っこの使用方法	25
シート幅ストラップの使用方法	25
おんぶの使用方法	27
おんぶのポジション	27
付属品	31
よだれかけの使用方法	31
ショルダーパッドの使用方法	33
フードの使用方法	35
お手入れとメンテナンス	37
廃棄に関する注意	37
アフターサービスについて	37
この商品はSGマークにより保証されています。	38

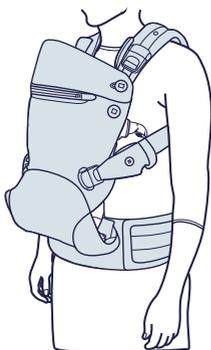


# 抱っこの種類について

お子様の安全を確保するため、正しい使用方法が示されている以下の図を参照してください。抱き方には4種類あり、お子様の体重によって異なります。

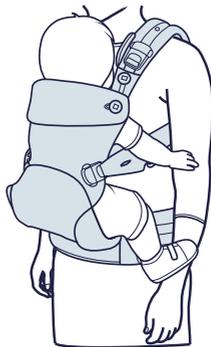
## 対面抱っこ (乳児用ブースター有り)

体重3.5kg～7 kg  
0ヶ月～約4ヶ月



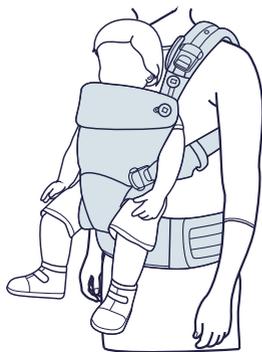
## 対面抱っこ

体重7kg～13.5 kg  
4ヶ月～約24ヶ月



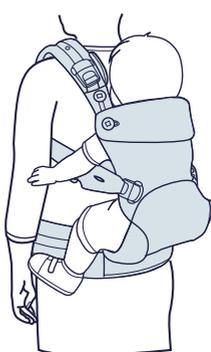
## 前向き抱き

体重9kg～13.5 kg  
6ヶ月～約24ヶ月



## おんぶ

体重11kg～16 kg  
9ヶ月～約36ヶ月



※対面抱っこ：0ヶ月から1ヶ月、体重13kg～13.5kgまではSGマークの適応対象外です。

※前向き抱っこ：体重13kg～13.5kgまではSGマークの適応対象外です。

※おんぶ：体重15kgから16kgまではSGマークの適応対象外です。

## 警告

### 落下、窒息等の事故が起きないように 下記をお守り下さい。

落下の原因について - 乳児が、広い脚の開口部から、またはキャリアの外に落下する可能性があります。特にベビーキャリアの着脱時に注意して下さい。取扱説明書に従って下さい。

- 小さいお子様の場合、脚の開口部から落下する可能性があります。赤ちゃんの足にぴったりフィットするように、脚の開口部を調節して下さい。
- 毎回使用する前には、すべてのバックル、留め具、調節器具がしっかりと固定されていることを確認して下さい。
- 身体を傾けたり歩く際には特に注意し、手で必ず支えるようにして下さい。
- おんぶや抱っこの場合、大きく前屈みしないで下さい。お子様が滑り落ちる可能性があります。
- 身体上部を絶対に傾けないで下さい。腰を曲げるのではなく、常に膝を曲げて下さい。
- 本キャリアは体重が3.5kg(生後0ヶ月)～16kg(生後36ヶ月)のお子様だけに使用して下さい。

窒息の原因について - 4ヶ月未満の乳児の場合、身体に乳児の顔を強く押しつけることで、本製品内で窒息する可能性があります。

- ストラップで赤ちゃんを身体にきつく巻き付けすぎないで下さい。
- 頭を動かせるスペースを確保して下さい。
- お子様の状態に常に注意しながら使用し、お子様の気道を塞ぐことのないようにして下さい。

# 警告

- お子様の落下を防ぐため毎回の使用前に、すべてのバックル、スナップ、ストラップ、調節器具が固定されていることを確認して下さい。特に背中バックルについては固定されていることを必ず確認して下さい。  
どこか一箇所でも破損等でうまく固定できない箇所がある場合はベビーキャリアを使用しないで下さい。また、装着後も緩みがないか確認して下さい。
- 抱っこで使用する場合、お子様の頭で前方、特に足下の視界が妨げられないよう装着し、歩行時にも注意して下さい。
- 抱っこで生後0ヶ月から使用する場合、お子様は首がすわるまでは対面抱っこで使用し、乳幼児ブースター、ヘッドサポートを必ず使用して下さい。
- 早産児及び呼吸疾患等のある乳児の場合、生後1ヶ月でもベビーキャリアの使用を控えて下さい。
- バックルの開口部にお子様の手指が入らないようにして下さい。すき間に指が入って抜けなくなったり、傷害の危険性があります。ベビーキャリアを使用しない時も、バックルが開口していないよう、必ずはめ込んだ状態にして下さい。
- 哺乳後30分間位はお腹を圧迫することがありますので、消化吸収を助けるためにベビーキャリアの使用は控えて下さい。
- ベビーキャリアを連続して使用する場合は、お子様の体調の変化や装着状況を確認する必要があるため2時間以下にして下さい。
- 料理、家事また、自転車を運転しながらのベビーキャリアの使用は大変危険ですので使用しないで下さい。
- ベビーキャリアの着脱は、可能な限り低い姿勢で安全な場所で行って下さい。また、できるだけ人に介添えしてもらい着脱を行って下さい。おんぶする時は特に注意して下さい。

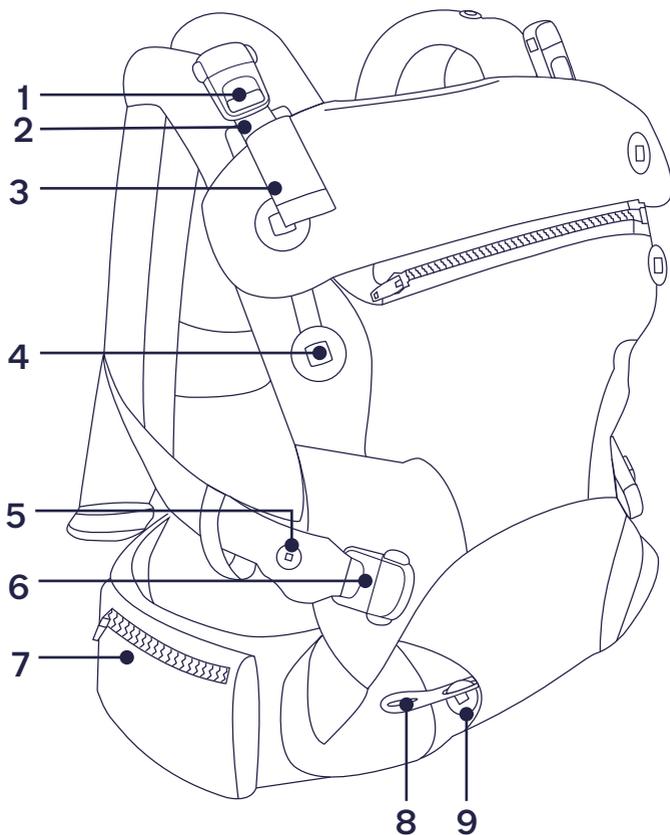
- 毎回の使用前に、縫い目が破れていたり、ストラップや布が切れていたり、ファスナーが損傷していないか確認して下さい。
- 足の位置も含めて、本製品内にお子様適切に収まっていることを確認して下さい。
- お様が自分自身で頭を持ち上げられるようになるまでは、お子様と対面する位置にする必要があります。
- 未熟児、呼吸障害のある乳児および4ヶ月未満の乳児の場合には、窒息リスクが最も高くなります。
- 眠気、健康上の問題により正常にバランスを保ったり、動いたりすることができない場合は、**絶対に**ベビーキャリアを使用しないで下さい。
- 熱源や化学薬品にさらされることがある料理中や掃除中などには、**絶対に**ベビーキャリアを使用しないで下さい。
- 運転中や車両に乗車する際には、**絶対に**ベビーキャリアを使用しないで下さい。
- 正しく取り付けられるまで、赤ちゃんは常にしっかりと抱いて下さい。
- 赤ちゃんの脚がシートにまたがった状態になっており、腕が開口部から出ていることを必ず確認して下さい。
- 本ベビーキャリアは、大人による歩行時の使用のみを目的に設計されています。
- お子様の体重が3.5kg～7kgの場合は乳児用ブースターを使用する必要があります。必ずお子様が対面する位置のみにして使用して下さい。
- ベビーキャリアに赤ちゃんを抱いたままの状態でも横たわったり、寝たりすることは**絶対に**しないで下さい。
- 体調がすぐれない時や、身体に痛みを感じた場合はベビーキャリアの使用を控えて下さい。

- お子様**が**ベビーキャリアに快適な状態で安全に座っているか定期的に確認して下さい。おんぶとして使用する場合には特に注意が必要です。
- ご自身とお子様の動きによってはバランスに悪影響が生じる場合があります。
- ペースメーカーを使用されている場合は、本ベビーキャリアは**使用しないで下さい**。磁気性のバックルがペースメーカーに干渉する可能性があります。

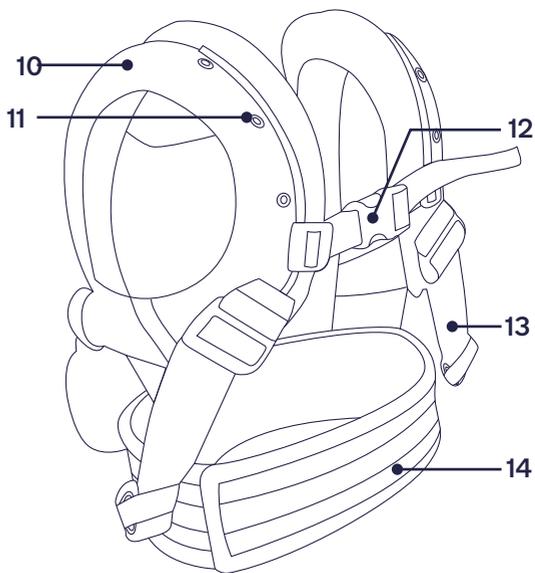
# 部品リスト

組立方法前にすべての部品が揃っていることを確認して下さい。  
組立に工具は必要ありません。

- |                  |             |
|------------------|-------------|
| 1 ショルダーバックル      | 6 サイドバックル   |
| 2 座席用ショルダーストラップ  | 7 ウエストポケット  |
| 3 ショルダーバックルストラップ | 8 シート幅ストラップ |
| 4 ヘッドサポート固定ボタン   | 9 シート幅ボタン   |
| 5 脚穴調節ボタン        |             |

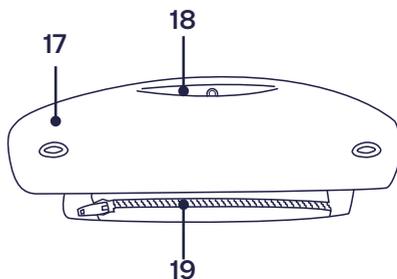
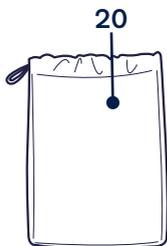
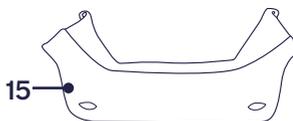


- 10 ショルダーストラップ
- 11 フード用ボタン
- 12 背中バックル
- 13 ショルダー調節ストラップ
- 14 ウエストバンド



**取り外し可能な部品**

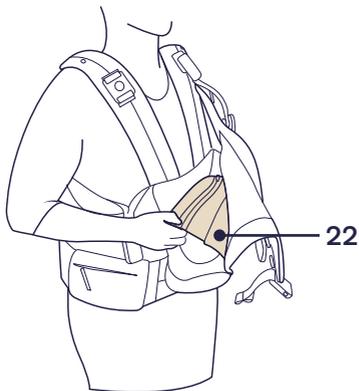
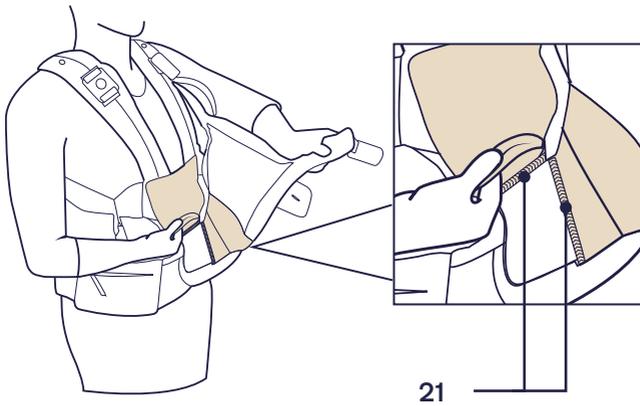
- 15 よだれかけ(×2)
- 16 ショルダーパッド(×2)
- 17 ヘッドサポート
- 18 フード用ポケット
- 19 ヘッドサポートジッパー
- 20 収納バッグ



# 部品リスト(続き)

## 乳児用ブースター

- 21 乳児用ブースター無しの状態  
(ジッパーを開いた状態)
- 22 乳児用ブースター有りの状態  
(ジッパーで固定した状態)



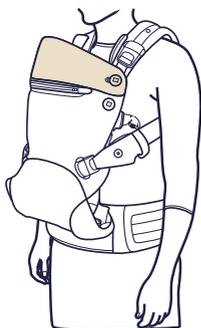
# ヘッドサポートについて

以下の図に基づいて、赤ちゃんの体重に合わせてヘッドサポートの位置を調節して下さい。

▲赤ちゃんがしっかりと頭を動かせるようになるまで(生後約4ヶ月)頭部は補助する必要があります。

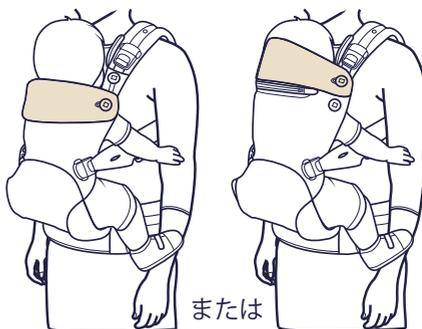
対面抱っこ  
乳児用プースター有り

体重3.5kg～7kg  
0ヶ月～約4ヶ月



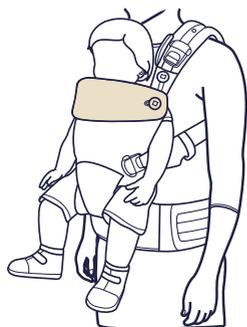
対面抱っこ

体重7kg～13.5kg  
4ヶ月～約24ヶ月



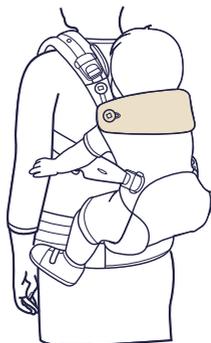
前向き抱き

体重9kg～13.5kg  
6ヶ月～約24ヶ月



おんぶ

体重11kg～16kg  
9ヶ月～約36ヶ月



※対面抱っこ：0ヶ月から1ヶ月、体重13kg～13.5kgまではSGマークの適応対象外です。

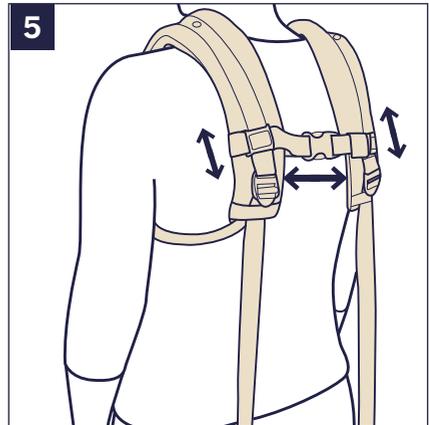
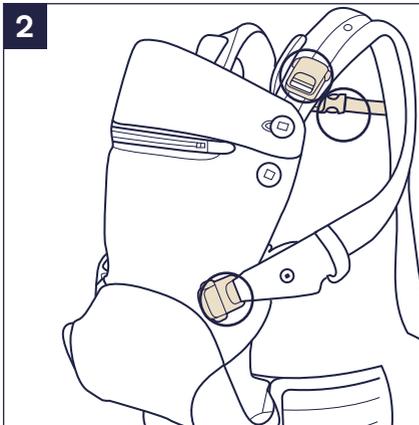
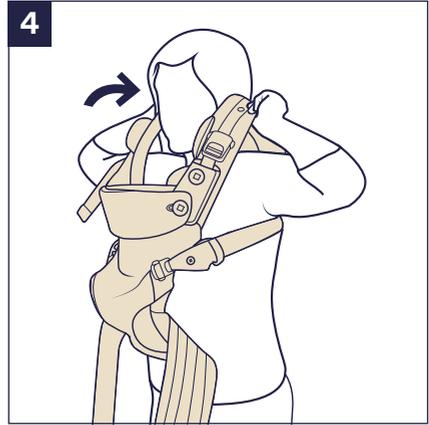
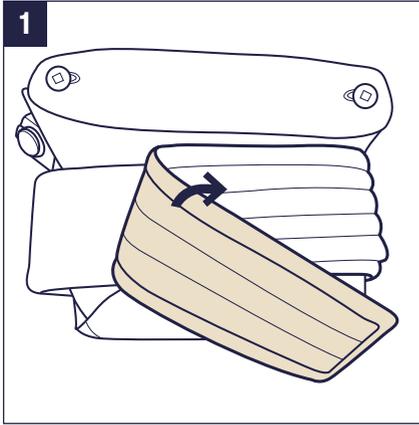
※前向き抱っこ：体重13kg～13.5kgまではSGマークの適応対象外です。

※おんぶ：体重15kgから16kgまではSGマークの適応対象外です。

# 製品の使用法

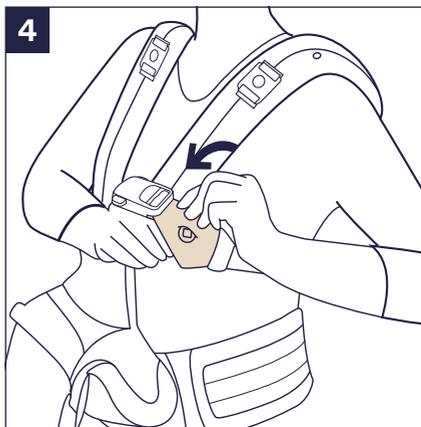
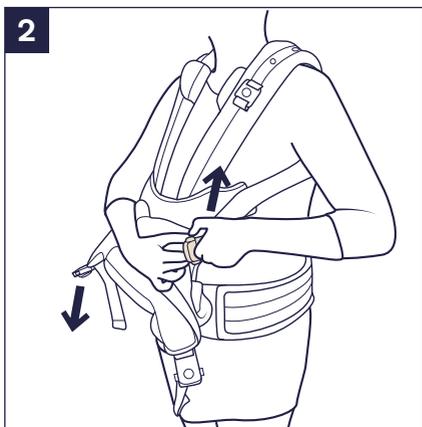
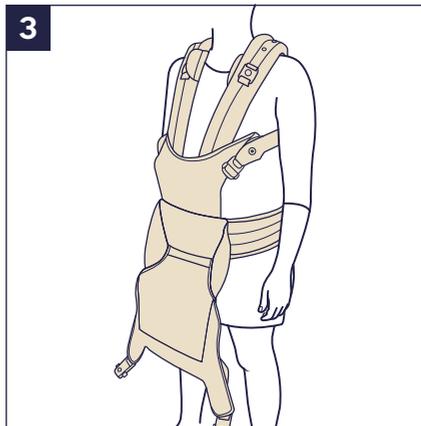
## ベビーキャリアの装着方法

- 1 - ウエストバンドを開きます。
  - 2 - 背中バックルとショルダーバックル、サイドバックルが接続されているか確認します。
  - 3 - ベビーキャリアを身体の前から、ショルダーストラップに腕を通します。
  - 4 - 背中バックルを留めた状態でベビーキャリアを首の後ろにかけます。
  - 5 - 快適にフィットするまで、背中バックルの高さと幅を縦横方向に調節します。背中バックルが肩甲骨の間にくるようにします。
  - 6 - ウエストバンドを腰に巻き、テープバンドでしっかりと固定します。  
ベビーキャリアを取り外す場合は、上記の手順を逆におこなって下さい。
- ▲** お子様を抱えた状態のままで、ベビーキャリアを**絶対**に取り外さないで下さい。



## ベビーキャリアの開き方

- 1 - 両側のショルダーバックルの両側にある解除ボタンを押しながらか取り外して下さい。
  - 2 - 両側のサイドバックルの両側にある解除ボタンを押しながらか取り外して下さい。
  - 3 - ベビーキャリアが開いた状態になります。
  - 4 - サイドバックルの隣の穴に脚穴調節ボタンを通して下さい。
- ⚠ お子様の体重が7kgを超える場合、脚穴を調節する必要はありません。
- ⚠ お子様の体重が7kg以下の場合、脚穴調節ボタンを使用し、お子様の脚が滑り落ちないように脚穴のサイズを小さくする**必要があります**。



## 乳児用ブースターの使用方法

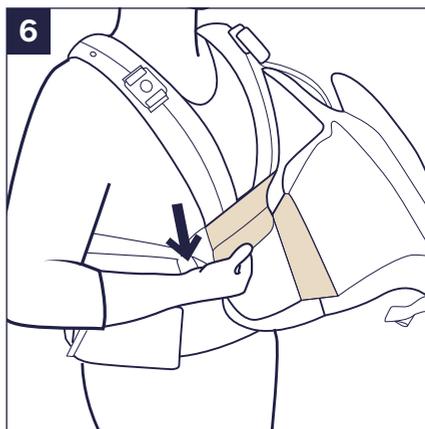
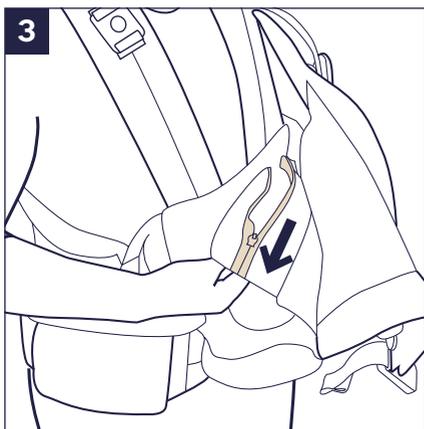
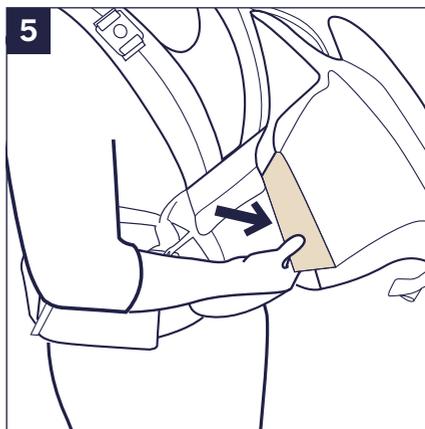
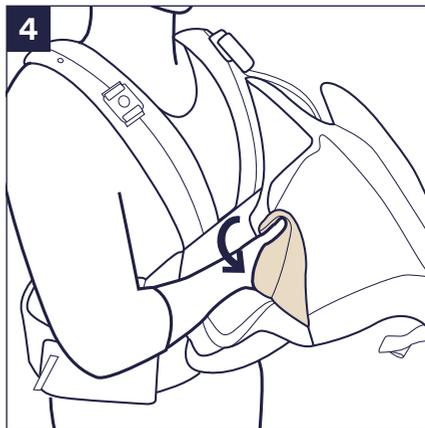
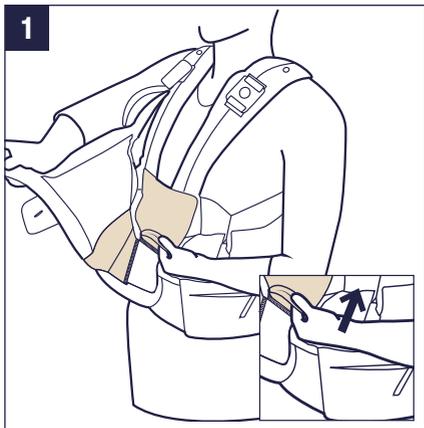
- ▲** お子様の体重が7kg以下の場合は、乳児用ブースターを必ず使用して下さい。

### 乳幼児ブースターの出し方

- 1 - 片方のショルダーバックルとサイドバックルが接続されている状態で、キャリアの内側にあるジッパーを噛み合わせて下さい。
- 2 - 乳児用ブースターのジッパーを留めます。

### お子様が成長して乳児用ブースターがなくなった場合

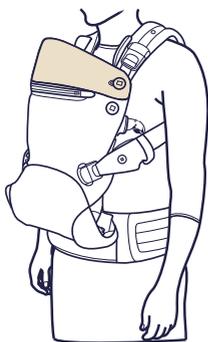
- 3 - 乳児用ブースターのジッパーを外します。
- 4 - 長い方の端を折り畳み、テープバンドで固定します。
- 5 - 角を内側に折畳みます。
- 6 - 短い方の端のジッパーを内側に折り込んで下さい。



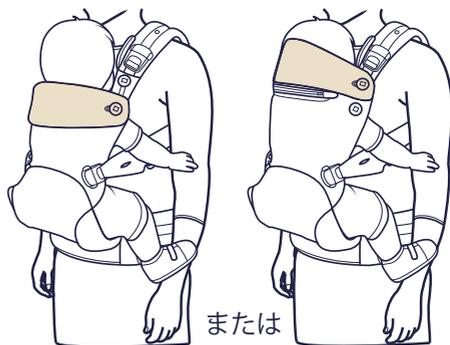
# 対面抱っここの使用方法

※対面抱っこ：0ヶ月から1ヶ月、体重13kg～13.5kgまではSGマークの適応対象外です。

体重3.5kg～7 kg  
0ヶ月～約4ヶ月

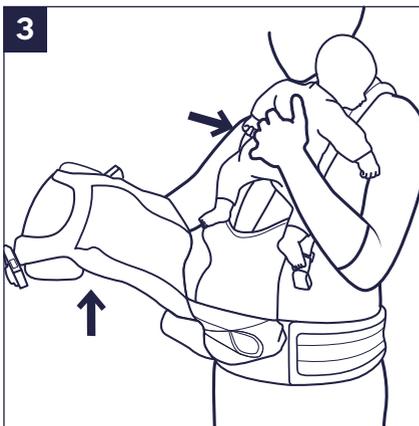
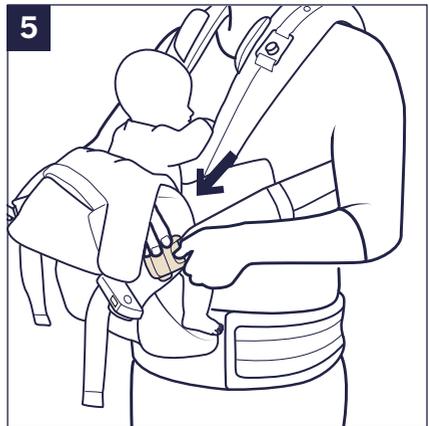
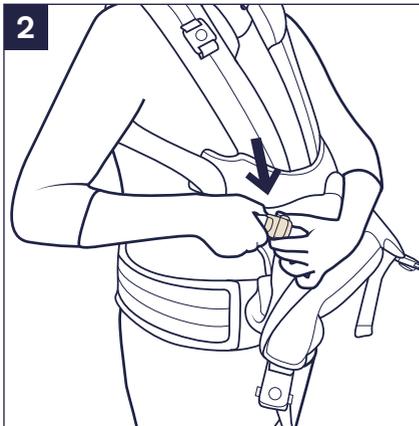
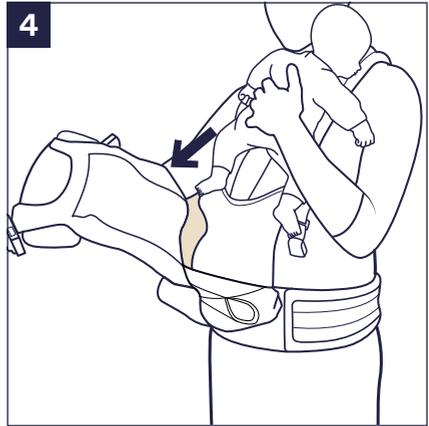
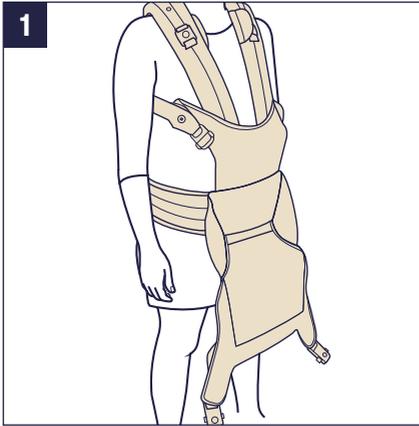


体重7kg～13.5 kg  
4ヶ月～約24ヶ月



## お子様の乗せ方

- ▲ ベビーキャリアにお子様をスムーズに固定するために、保護者の方は座って行ったり、人に介添えしてもらうことをお勧めします。
- ▲ 周りの安全を確保してから行って下さい。
- 1 - ベビーキャリアが完全に開いた状態にして下さい。  
(お子様の体重が7kg以下の場合は乳児用ブースターを使用して下さい。)
- 2 - 片方のサイドバックルを留めます。
- 3 - 片手でお子様をしっかり抱きながら、もう一方の手でベビーキャリアの前部を持ち上げます。
- 4 - サイドバックルの下側の穴にお子様の脚を通します。
- 5 - 片手でベビーキャリアを持ち、お子様を抱いた状態で、反対側のサイドバックルを固定して下さい。
- 6 - ベビーキャリアの中に入ったお子様を抱きながら、両側のショルダーバックルを留めます。



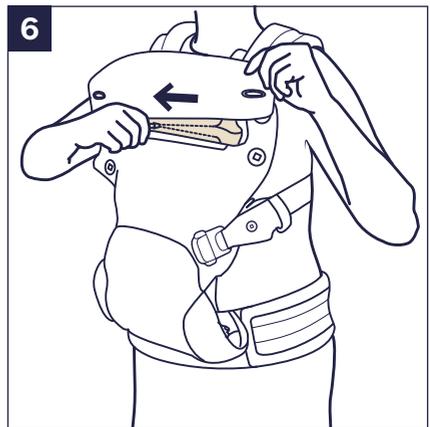
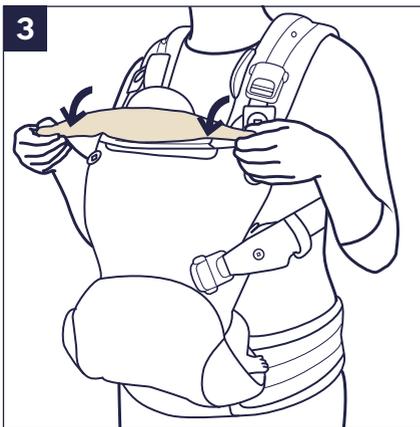
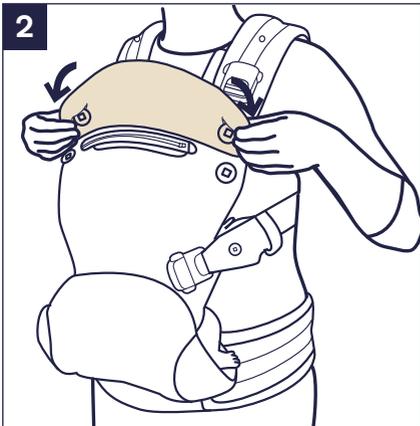
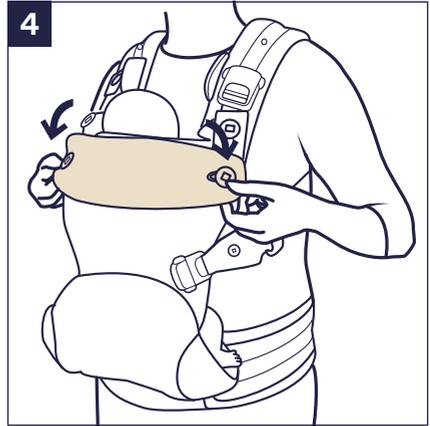
## お子様の乗せ方（続き）

- 1 - 両側のショルダーバックルストラップを下に向けて引っ張り、長さを調節して下さい。
  - 2 - 前方にある両側のショルダー調節ストラップを前方に引っ張り、均等に調節します。
  - 3 - ベビーキャリアの中のお子様は快適な状態でしっかりと固定されていることを確認して下さい。お子様の周りがあるストラップを調節し、すべてのバックルとスナップが留まっていることを必ず確認して下さい。お子様が頭を動かせるスペースを確保して、お子様の顔に障害物がこないようにして下さい。
- ▲ お子様は保護者の身体の高い位置に密着するようにして下さい。
- ▲ お子様の顔を常に目で確認できる状態にして下さい。



## ヘッドサポートの使用方法

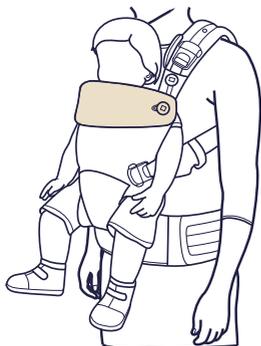
- 1 - お子様の体重が3.5kg～7kgの場合、お子様の頭部と首が支えられるように、ヘッドサポートを使用して下さい。  
ヘッドサポートは上部のヘッドサポート固定ボタンに取り付けて下さい。お子様が自分で頭を持ち上げられるようになりましたら(生後約4ヶ月頃)、ヘッドサポートは折り畳んで下さい。
- 2 - 折り畳む場合は、ヘッドサポートの両側を上部ヘッドサポート固定ボタンから外して下さい。
- 3 - ヘッドサポートを下に折り畳みます。
- 4 - ヘッドサポートの両側を下部ヘッドサポート固定ボタンに取り付けて下さい。
- 5 - ベビーキャリアの中のお子様が快適な状態でしっかりと固定されていることを確認して下さい。お子様の周りにあるストラップを調節し、すべてのバックルとスナップが留まっていることを必ず確認して下さい。お子様が頭を動かせるスペースを確保して、お子様の顔に障害物がこないようにして下さい。
- 6 - ヘッドサポートを外す場合は、ジッパーを外してベビーキャリアから取り外します。



# 前向き抱きの使用方法

※前向き抱っこ：体重13kg～13.5kgまではSGマークの適応対象外です。

体重9kg～13.5 kg  
6ヶ月～約24ヶ月

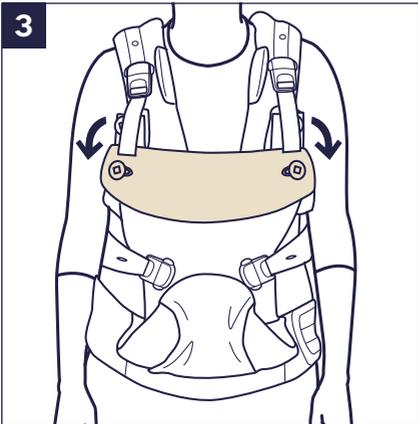
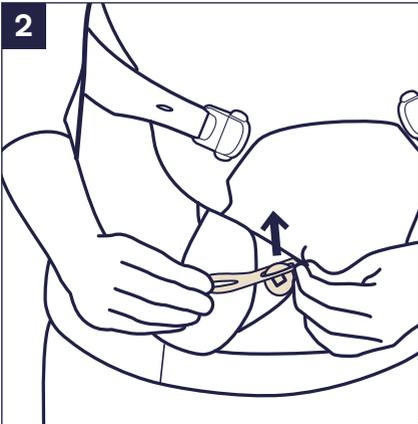


- ▲ ベビーキャリアにお子様をスムーズに固定するために、保護者の方は座って行ったり、人に介添えしてもらうことをお勧めします。

## シート幅ストラップの使用方法

- 1- シート幅ストラップとシート幅ボタンは、前方の布ポケットの内側にあります。
- 2- シート幅ボタンをシート幅ストラップ上のいずれかのボタン穴に取り付けます。
- ▲ お子様の太ももの位置が適切な位置にくるよう調節して下さい。
- 3- ヘッドサポートは下に折り畳み、お子様の顔がベビーキャリアの上端から出るようにします。ベビーキャリアにお子様を固定する準備ができました。

対面抱っこモードと同じ手順ですが(19ページ)、お子様の顔が外を向くようにして下さい。



# おんぶの使用方法

体重11kg～16kg  
9ヶ月～約36ヶ月

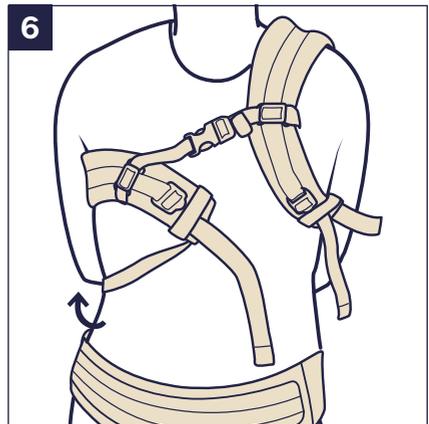
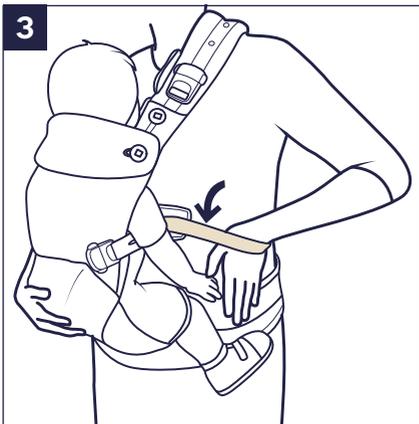
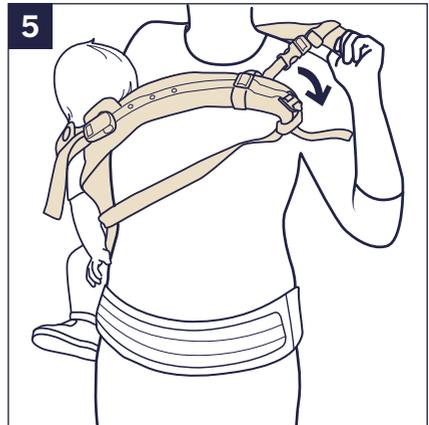
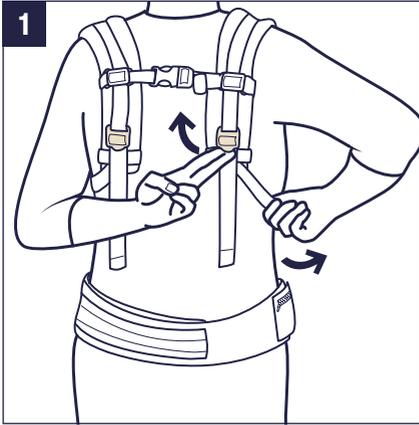
※おんぶ：体重15kgから16kgまでは  
SGマークの適応対象外です。



- ▲ ベビーキャリアにお子様をスムーズに固定するために、保護者の方は座って行ったり、人に介添えしてもらうことをお勧めします。

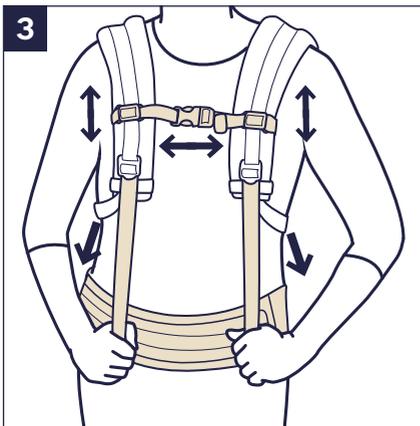
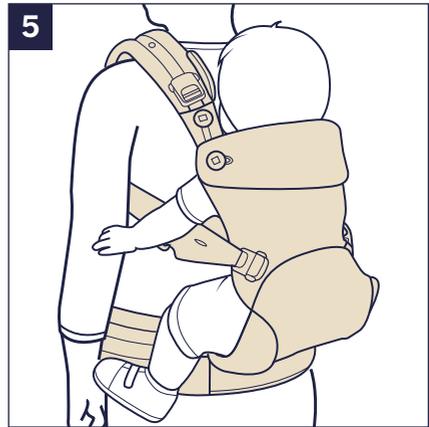
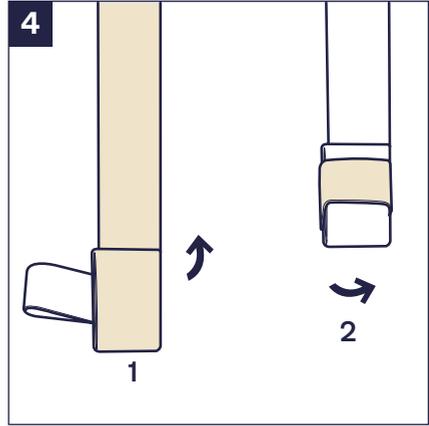
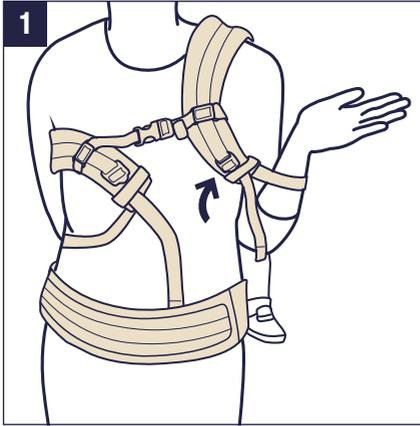
## おんぶのポジション

- ▲ 実際にお子様をこのポジションで抱っこする前に、お子様抜きで抱き方を何回か練習されることをお勧めします。
  - ▲ おんぶモードではお子様を前向き（外側を向いている状態）では**絶対に乗せないで下さい**。
- 1 - お子様はベビーキャリアの中で内側を向いている状態で、両方のショルダー調節ストラップを緩めます（**絶対に外さないでください**）。ショルダー調節ストラップが真下のゴムバンドに通っていると調節できません。
  - 2 - お子様を左腕で抱っこした状態のまま、右腕を右側のショルダーストラップから外します。
  - 3 - 右腕でお子様を抱っこした状態のまま、脇にあるショルダー調節ストラップの下に左腕を滑り込ませて外して下さい。
  - 4 - 右腕でお子様を抱っこした状態のまま、左腕を使ってお子様を右側の腰に移動します。
  - 5 - お子様を支えたままの状態、左手でショルダーストラップをつかみ、肩越しに引っ張ります。
  - 6 - やや前傾した状態で、お子様を背中に移動します。



## おんぶのポジション(続き)

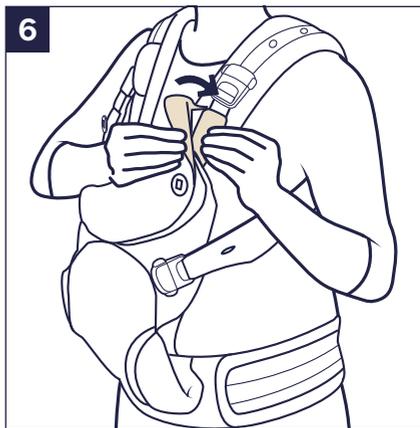
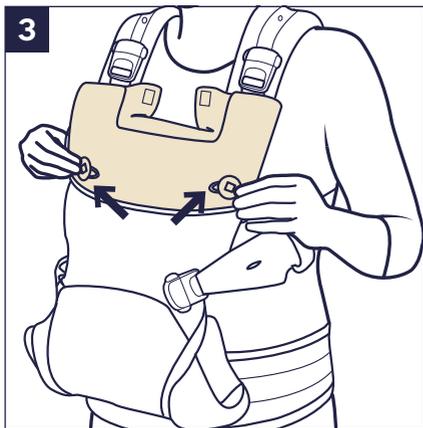
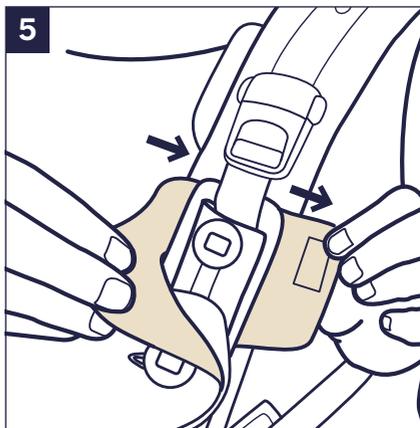
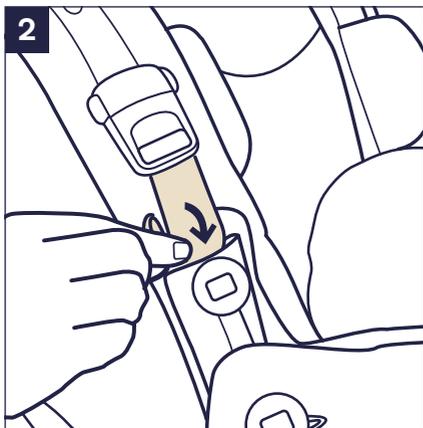
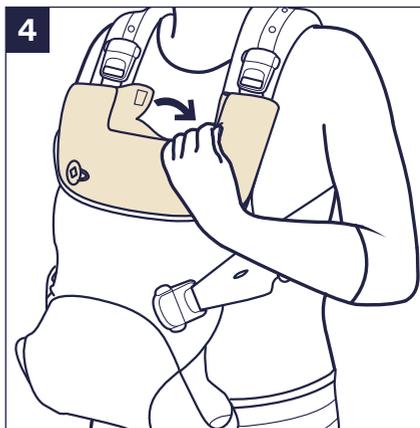
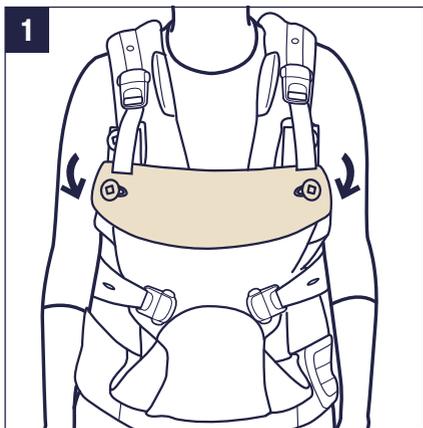
- 1 - 右腕で背中のお子様を抱え、脇にあるショルダーストラップに左腕を通して下さい。
- 2 - お子様を左腕で抱え、右腕をショルダーストラップに通します。これで両方のショルダーストラップが肩に固定されました。
- 3 - ショルダー調節ストラップを引っ張って締め付けます。背中バックル(胸側に位置)を垂直に上下、左右に動かして調節します。
- 4 - ショルダー調節ストラップの余剰部分を巻き付けてゴムバンドで束ねて下さい。
- 5 - ベビーキャリアの中のお様が快適な状態でしっかりと固定されていることを必ず確認して下さい。お子様の周りにあるストラップを調節し、すべてのバックルとスナップが留まっていることを必ず確認して下さい。お子様が頭を動かせるスペースを確保して、お子様の顔に障害物がこないようにして下さい。



# 付属品

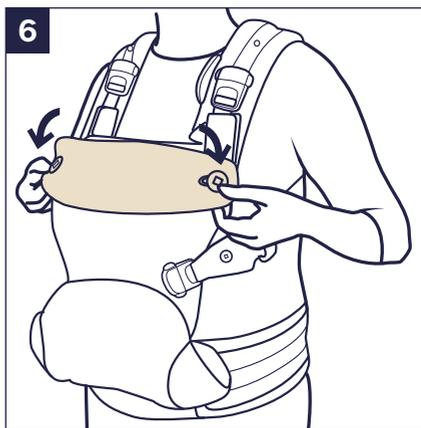
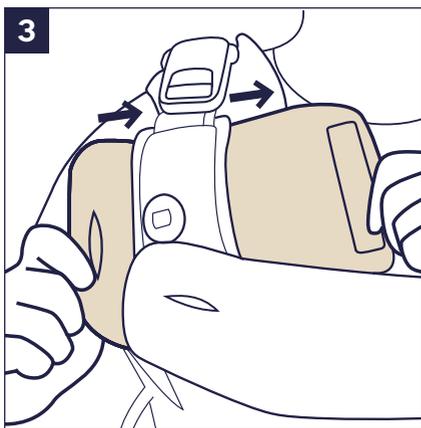
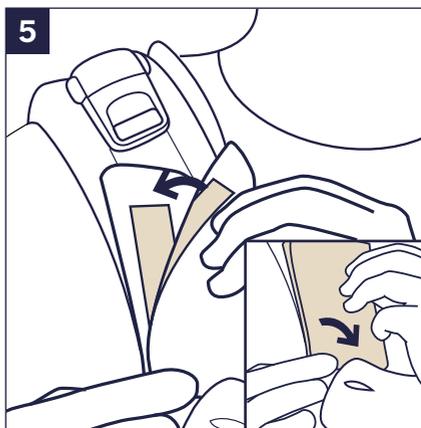
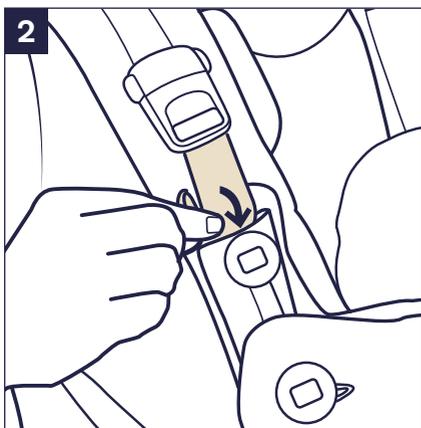
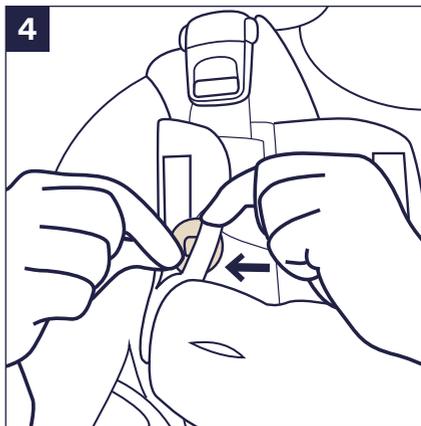
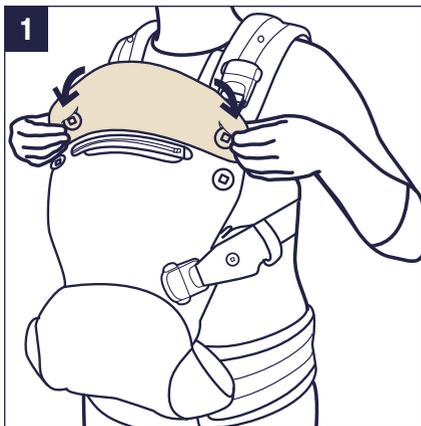
## よだれかけの使用方法

- 1 - ヘッドサポートが折り畳まれており、下側のヘッドサポート固定ボタンに留められているか確認します。
- 2 - ショルダーバックルストラップの余った部分は、ショルダーバックルの真下にあるポケットに収納します。
- 3 - ヘッドサポートの前部によだれかけをかぶせ、よだれかけのボタン穴にヘッドサポート固定ボタンを通して固定します。
- 4 - ヘッドサポートの上端によだれかけを折り畳んでしまい込みます。
- 5 - よだれかけの両端を座席用ショルダーストラップをに巻きつけ、その時、よだれかけの両端は、ショルダーストラップと座席用ショルダーストラップの間に通します。
- 6 - テープバンドで固定します。よだれかけが折れ曲がっておらず、ベビーキャリアに固定されていることを必ず確認して下さい。



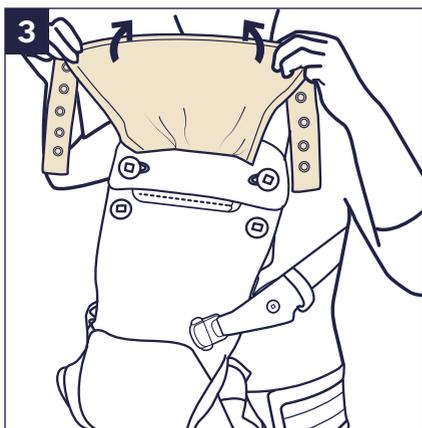
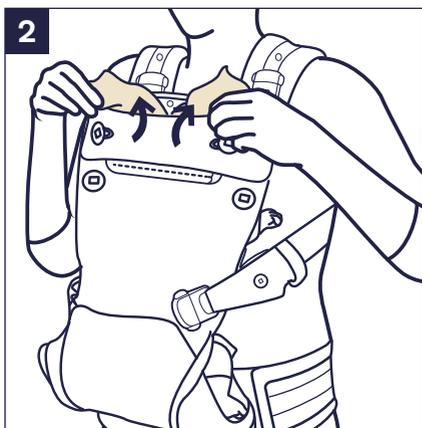
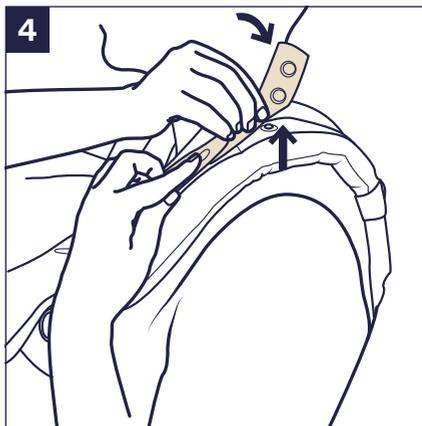
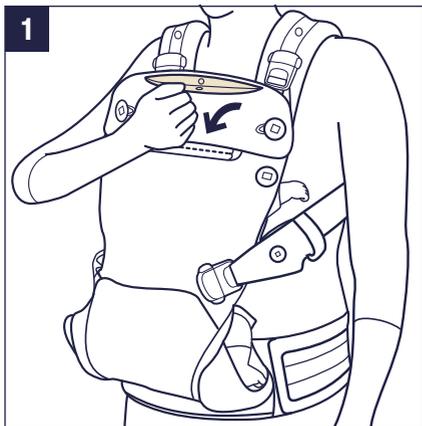
## ショルダーパッドの使用方法

- 1 - ヘッドサポートをボタンから外して下さい。
- 2 - ショルダーバックルストラップを収納して下さい。
- 3 - 座席用ショルダーストラップにショルダーパッドを巻いて下さい。
- 4 - ショルダーパッドのボタンで固定して下さい。
- 5 - ショルダーパッドのテープバンドを固定して下さい。ショルダーパッドをヘッドサポートの下に入れて下さい。
- 6 - ヘッドサポートを折畳み、ボタンで固定して下さい。



## フードの使用方法

- 1** - ヘッドサポートが取り付けられており、上部の方のヘッドサポートボタンで留められていることを確認します。ヘッドサポートの上端にあるポケットのスナップボタンを外します。
  - 2** - フードポケットからフードを取り出します。
  - 3** - お子様を保護するのに適正な位置にくるようにフードを調節します。
  - 4** - フードストラップ上のスナップボタン3つを、ショルダーストラップ上にある3つのスナップに取り付けます。反対側も同様に行います。
- ▲** フードがお子様の口に被さっていたり、頭に密着しすぎていないか必ず確認して下さい。



# お手入れとメンテナンス

- ・洗濯および乾燥の方法については、キャリアの生地に付いているお手入れ用ラベルを参照して下さい。
- ・アイロンをかけないで下さい。
- ・漂白したり、ドライクリーニングしたりしないで下さい。
- ・洗剤によっては、蛍光増白剤が移染することがありますのでご注意下さい。
- ・普通に使用されている場合でも、日光により色褪せたり、長時間の使用により損傷が生じることがありますが、これは異常ではありません。
- ・使用前に必ず各部が正常に作動するか点検して下さい。特にバックル等の調整や固定具が正常に作動するか必ず確認して下さい。
- ・安全上の理由から、Nunaの正規部品のみを使用して下さい。
- ・すべてが正しく機能しているか、定期的に確認して下さい。破れたり、壊れたり、欠けている部品があった場合は、本製品の使用を中止して下さい。

## 廃棄に関する注意

- 1.廃棄する際は、管轄の自治体の指示に従って下さい。
- 2.環境保護のため、指定場所以外の所に廃棄しないで下さい。

## アフターサービス について

使用中に製品が正しく使えない、点検時に問題を見つけた、部品の修理や交換が必要、固定されている部品が緩んでいる、もしくはきしむ、部品が足りない、車輪の回転異常、その他異常に気が付いた場合は、使用を中止し、製品名および製品番号、製造年月日を確認して下さいまでご連絡下さい。

発売元：株式会社カトージ 〒484-0817 愛知県犬山市羽黒北金屋39-2  
TEL. 0568-67-5701 FAX. 0568-67-8322  
受付時間 AM10:00～PM5:00（土日、祝祭日を除く）

# この商品はSGマークにより 保証されています。



- ・SGマーク制度とは製品の欠陥によって発生した人身事故に対する補償制度です。
- ・この商品はSG試験により安定性、耐荷重、耐衝撃に合格しております。
- ・ご購入日より三年間の対人賠償責任保険が付いておりますので安心してご使用下さい。

## ●賠償についてのご注意

認定された製品そのものが故障、破損したとしても、その品質について保証するものではありません。あくまでも傷害などの身体的な損害(人的損害)について賠償する制度です。

## ●製品の欠陥により事故が起きた場合

損害を被った消費者(お子様などの場合は保護者の方)が事故発生日から60日以内に下記までご連絡願います。

一般財団法人 製品安全協会  
東京都台東区竜泉2丁目20番2号  
ミサワホームズ三ノ輪2階 TEL.(03)5808-3300

## ●事故の届け出に必要な項目

### ①事故の原因となった製品現品

- ・製品名称、ロットNo.
- ・購入先、購入年月日

### ②事故発生の状況

- ・事故発生年月日
- ・事故発生場所
- ・事故発生状況

### ③被害の状況

- ・被害者の氏名、年齢、性別、住所
- ・被害の状況

## □本製品のSGマーク制度の適用

対象月齢は以下の通りです。

### ●対面抱っこ

首がすわった乳児期(4ヶ月)から、24ヶ月(体重13kg)まで ただし、頭当てを付けた場合には、生後1か月から

### ●前向き抱っこ

首がすわった乳児期(4ヶ月)から24ヶ月(体重13kg)まで

### ●おんぶ

首がすわった乳児期(4か月)から、36ヶ月(体重15kg)まで



Nuna Baby Essentials, Inc.

70 Thousand Oaks Blvd. | Morgantown, PA 19543

1.855.NUNA.USA | [Nuna.eu](http://Nuna.eu)